

第2回 就学前児童のための教育・保育施設のあり方検討部会	
開催日時	平成27年5月26日(火) 午前10時00分～
開催場所	柏原市健康福祉センターオアシス2階会議室
議題	1 開 会 2 議 事 (1) 公立施設(幼稚園・保育所)の現状について (2) 教育・保育施設の今後の方向性について (3) その他 3 閉 会
資料	資料1 あり方検討部会次第 資料2 第1回資料4の補足 資料3 認定こども園について
参加者	部会長 小松孝至 (大阪教育大学 准教授)
	委 員 近藤温子 (柏原市PTA協議会母親部会) 中野美奈子 (市民代表) 西育代 (主任児童委員) 横山真貴子 (奈良教育大学 教授)
	市職員代表 己波敬子 (こども未来部長) 尾野晋一 (教育部長) 小林由幸 (こども未来部次長兼こども育成課長) 瀬之口裕子 (公立幼稚園代表(堅上幼稚園長)) 橋本喜美代 (公立保育所代表(国分保育所長))
	事務局 中川拓也 (こども未来部こども政策課長) 石橋智成 (こども未来部こども政策課長補佐) 村井みゆき (こども未来部こども政策課主幹) 兼嶋憲司 (こども未来部こども政策課主任)

議事の内容（要旨）	
議題 （発言者）	内容
1	省略
2 （事務局）	(1) 公立施設（幼稚園・保育所）の現状について ① 資料2に基づき前回の補足説明 就学前児童の所属等の状況について、「家庭・その他」にはインターナショナルスクールや、支援学級に通園・通所する児童などが含まれる。
（委員）	待機児童の状況（月別）について、平成27年3月において0歳児は55名であったが、平成27年4月に1歳児7名となるのは何故か。
（事務局）	0歳では3:1、1歳では5:1と児童に対する職員の配置基準の違いから入所枠が広がることや、公立で1歳児保育をしていること、当年4月2日以降に生まれた児童については次年度も0歳児となることが挙げられる。
（市職員代表）	平成27年3月時の待機児童の地区別内訳は分かるのか。
（事務局）	地区別内訳を次回の部会で報告する。
（事務局）	② 資料3に基づき認定こども園について説明。
	(2) 教育・保育施設の今後の方向性について
（委員）	① 柏原市における公立認定こども園の性格について 保育年齢についてはどのように考えているか。
（事務局）	現在の公立保育所と同じ年齢（1歳6か月～）での受け入れを想定している。0歳児については、民営化保育所や小規模保育事業所に対応し、その後、ニーズがあれば検討していきたい。
（委員）	保育所からの認定こども園化になるのか、幼稚園からの認定こども園化になるのか。
（事務局）	保育所から又は幼稚園からの移行に当たっては、施設改修を含めて検討する必要があるため、具体的に決めてはいない。認定こども園化においては、近接する公立幼稚園と公立保育所が合わさり、既存のどちらかの施設を利用して認定こども園となることを想定している。
（部会長）	② 他市における認定こども園返上の動きについて 他市における認定こども園返上の動きについて、事務局はどう考えているか。
（事務局）	主に私立幼稚園の動きであり、採算が合わないことなどが考えられる。公立と私立では施設の運営形態が異なるため一概に比べることはできず、柏原市に

における保育所児童数の増加・幼稚園児童数の減少等による規模の適正化を考えると、認定こども園を「非」とすることはできず、返上の動き（柏原市においては現状を維持すること）が必ずしも柏原市の現状に即しているとは言えないと考えている。

③ 検討における優先順位と留意事項について

(事務局)

事務局としては、柏原及び堅下地区・国分地区において、1か所ずつ計2か所の認定こども園を検討し、幼保一元化を目指す施設を決め、残った施設から1か所民営化対象保育所の検討、別枠で堅上幼稚園の検討をしたいと考えている。市内の私立幼稚園の動きと位置関係を考慮し、候補施設を検討する必要がある。

(市職員代表)

幼稚園又は保育所どちらの施設を使って統合をするかといった話や、柏原東幼稚園（廃園済）の活用等、小中との接続を考慮した統合等の話は、財政効果等を試算したうえでの市の全庁的な動きとなるため、この部会では、事務局から提案する柏原及び堅下地区・国分地区において、1か所ずつ計2か所という提案が妥当であるのか、妥当であるならばどの施設を統合すべきというご意見をいただき、残った3か所の保育所から民営化候補施設の選定をしていただきたい。

(事務局)

民営化の手法としては、現存施設をそのまま活用する、土地のみ提供し、安心こども基金等を活用し新築してもらうといった手法がある。

④ 施設の現状及び地域から見た施設について

ア 柏原保育所

(事務局)

市内で最も古い保育所であり、今後大幅な改修が必要になる可能性がある。近接する幼稚園が無く、また、民営化対象とするには狭小な施設である。これらのことから、幼保一元化・民営化するにしても既存施設を活用せずに代替地案で検討すべきと思われる。

(市職員代表)

教育委員会では、柏原中学校区学校施設統合整備事業（仮）として小・中学校の適正化及び一体型施設への再編の検討を行っており、年度内に答申を得る予定で審議会を立ち上げる。柏原中学校区には柏原小学校・柏原東小学校があり、就学前施設としては、柏原東幼稚園（廃園済）・柏原保育所がある。幼稚園・保育所を含めた一体型施設を検討しつつ土地の有効利用ができれば良いが、主眼は小学校と中学校であるため、現段階では検討に含まれるかどうか不明である。

イ 柏原西幼稚園・柏原西保育所

(事務局)

以前には、柏原保育所を含めて一元化という意見があった。

(委員)	柏原保育所と柏原西幼稚園・保育所とでは、国道を跨ぐため、地域性が異なる可能性がある。また、柏原西地区ではスーパーマーケットが建設され、今後、地区の農耕地が住宅地化される可能性がある。例えば柏原西幼稚園と柏原西保育所を認定こども園とした場合は、柏原西保育所が民営化の対象から外れ、0歳児の保育に対応できないのではないかと。
(事務局)	現在、柏原西地区で0歳児保育に対応する施設はなく、今後、必要性があれば、地区を限定して小規模保育事業所の公募が可能であると考えており、民営化だけが低年齢待機児童の解消法とは考えていない。なお、小規模保育事業所では、3歳児以降の受け入れ先が必要になるため、公立施設で担うことも必要になるかも知れない。
(委員)	小規模保育事業所は現在も随時募集をしているのか。
(事務局)	期間を定めての募集となる。平成26年度の募集では、応募された事業者の開設予定地が全て国分地区であったため、国分地区に2か所開設されることとなった。
(市職員代表)	<p>ウ 堅下地区（堅下幼稚園・堅下北幼稚園・堅下保育所）</p> <p>堅下地区の第二白鳩幼稚園が、認定こども園化された場合には、かなり大規模な認定こども園となることが想定される。そうなったときには、堅下地区の幼稚園のニーズが私立によって充足され、公立の幼稚園部分の衰退が今以上に加速する可能性がある。また、法善寺保育所の民営化移管先法人である不易創造館は、現在他市で運営している4園のうち、既に1園を認定こども園化されており、他の保育園について、順次認定こども園化を図るとのこと。法善寺保育所についても、いずれ認定こども園化される可能性がある。</p>
(事務局)	<p>エ 国分地区（国分幼稚園・国分保育所・玉手幼稚園・円明保育所）</p> <p>現在国分にある2か所の小規模保育事業所の入所児の3歳児以降での受け入れ先としては、国分保育所を設定している。</p>
(市職員代表)	国分幼稚園及び国分保育所は、坂の上であり、かつ、道が狭い。
(事務局)	円明保育所では、近隣から保護者の車送迎に関する苦情がある。
(市職員代表)	玉手山が国分地区の中央にあり、山の西側には公立の玉手幼稚園と円明保育所しかなく、玉手・円明地区として切り離して考えるべきか。
(事務局)	柏原西地区と同じく玉手・円明地区で0歳児保育に対応する施設はない。
(市職員代表)	国分保育所は国分小学校と隣接し、玉手幼稚園は玉手小学校と隣接している。国分幼稚園からは国分小学校・国分東小学校・旭ヶ丘小学校・堅下南小学校へ接続され、玉手幼稚園からは玉手小学校・旭ヶ丘小学校へ接続している。

(市職員代表) (事務局)	<p>国分東小学校及び旭ヶ丘小学校の児童数は減少傾向にある。</p> <p>堅下地区での第二白鳩幼稚園と同様に、関西女子短期大学附属幼稚園についても認定こども園化に向けた動きについては、その動向を注視しなければならない。</p>
(市職員代表)	<p>オ 市全体</p> <p>私立幼稚園では自園バスによる送迎を行っているため、地区に限らない通園が可能になっているが、公立保育所・幼稚園では全域に対応するバス通園は無く、駐車場がない。</p>
(市職員代表)	<p>公立幼稚園では車での送迎を禁止している。</p>
(市職員代表)	<p>保育所の送迎時間が、小学校の通学時間と重なることがあるので、認定こども園化を検討するうえで、送迎時の安全確保等も考慮する必要がある。</p>
(委員)	<p>公立認定こども園は地区における就学前児童の基幹的な施設となるため、小学校との接続も考慮して、その位置・地区を決定することが重要になる。</p>
(委員)	<p>⑤ 次回検討部会の資料について</p> <p>土地・地域性等考慮すべき事項が多いので、本日上がった内容についての整理のため、施設地区ごとにより詳細に検討できる資料を作成していただきたい。</p>
(事務局)	<p>事前資料として次回検討部会の前までに配布する。</p>
(事務局)	<p>⑥ 施設・地域等実情の視察について</p> <p>次回部会の開催前に地図・資料等では分からない施設の実情を確認するため、以下の施設の視察を行う。</p> <p>(柏原地区) 柏原西幼稚園、柏原西保育所及び柏原保育所</p> <p>(国分地区) 玉手幼稚園、円明保育所、国分幼稚園及び国分保育所</p>
(3) その他	<p>次回の開催日程について</p> <p>平成 27 年 7 月 6 日(月) 午後 3 時 00 分～</p> <p>柏原市健康福祉センター2 階</p> <p>※ 施設見学を希望する委員は午後 1 時 30 分～</p>
3	閉会